

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

第133回 「愛されていると確信している人間は、どれほど大胆になれることか。  
～ジークムント・フロイト～」  
こころの相談員 前田 里美

子どもが親の元を離れて元気に外の世界（社会）に出ていけるのは、戻ってこられる場所があるという絶対的安心感があるからでしょう。

幼児の成長過程を考えると（個人差はありますが）、顔の認識が出来るようになると人見知りが始まり、安全な人だと認識できれば人見知りが落ち着いていきます。しかし、何か不安があれば外に出て行きづらくなるかもしれません。自分が外に行っている間に母が居なくなるかも？父が帰ってこないかも？母と離れるのが怖い、寂しい。大勢の人の中に居るのが不安。不安というものは人に言われて簡単に治まるものではありません。また、愛されていない、満たされていないと（感じると）、安心して帰る場所が無く、誰も信頼することができなくなってしまう。

もし、自分を必要としてくれる人がいなかったり、安心して話せる相手が居ないと、孤独を感じるでしょう。中には人付き合いが煩わしいと思う人もいるかもしれませんが、多くの方は人との関わりによって安心感や幸福を感じるのだと思います。

愛されている実感があるからこそ、何があっても失敗しても大丈夫だと思える。戻ってこられる場所があるという安心感を持てる。「いつ戻ってきてもいいよ。何があっても待っているよ、大丈夫だよ。」「何かあればいつでも助けてあげるよ。見守っているよ。」というセキュアベース（安全基地）があると勇気が湧くのです。親でも、祖父母でも、先生でも、友だちでも、誰でもいい。自分を認め、受け止めてくれる人がいるだけで頑張れる、何でも出来るのです。それは私たち大人も同じなのですね。

※前田相談員は、朝日小学校・中学校で相談活動を行っています。

## 12月活動報告

### 朝日学童保育所日の本クラブ親子遠足「名古屋大学&大須商店街」

12月3日（土）朝日学童保育所日の本クラブに通う児童と保護者で親子遠足に行きました。名古屋大学博物館では、准教授の方から展示物の解説を聞き、様々な展示物に触れることができました。キャンパス内にある学食で昼食をとったあとは大須へ移動し、人手でにぎわう大須商店街を観光。さらに、食品サンプル作りの教室に参加して思い出を形に残しました。

